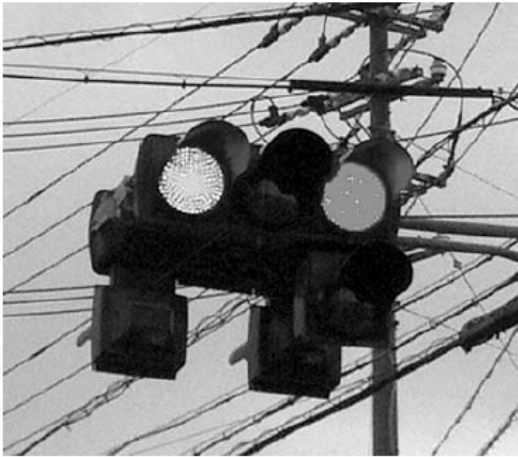


# 信号機修繕費 1億円超

強い台風の襲来が相次ぎ、県内各地の信号機に甚大な被害が出ている。現在、県警交通規制課が台風9号による信号機修繕費の集計作業を進めているが、5月の台風2号でも修繕費に約7800万円の予算を費やしたばかり。台風9号でさらに数千万円を計上し、被害額はことしに入り総額1億円を超える見込みだ。県警の交通安全施設管理費だけでは賄えず、大部分を県の補正予算に頼らざるを得ない状況に同課



台風の影響で故障した信号機―北谷町砂辺

## 台風被害 県警、補正でやりくり

は頭を悩ませている。

同課によると、台風で被害を受けた信号機や標識などの修繕費は、2007～10年までの4年間、49万～473万円の間に推移していたが、強い台風の襲来が相次いでいることは被害額が急増。5月の台風2号では781カ所の信号機や標識で被害が確認され、修繕費に約7800万円が計上されている。

修繕には県警の交通安全施設管理費の修繕費が充当されるものの、当初予算は約920万円。台風2号では修繕費が大幅に足りず、高熱水を流用したほか、県の補正予算を請求しやりくりしている状況にある。台風9号による修繕費も補正予算に追加して請求する見通し。

台風9号で信号機トラブルが影響した事故は確認されていないが、浦添市内では5月の台風2号で信号機が故障し、軽乗用車が小学5年生の女兒に衝突する人身事故があった。同課は「予算の掛かることだが、そのままでは大きな事故にもつながりかねない。復旧を第一に取り組んでいる」としている。

(2011年8月22日付 23面)

☆信号機が壊れたら、どんなことが起こるかな？話し合ってみよう。

☆通学路の安全マップを作ろう！

年 組 名前